平成25年5月28日（火） 10:00～
大田スタジアム

第84回都市対抗野球大会 東京都2次予選 敗者復活2回戦 VS JR東日本

先発の松山は1回に1アウト1・2塁、2回に2アウト1・2塁と連続でピンチを招くも後続をしっかりと抑え無失点で切り抜ける！4回にも1アウト2塁のピンチを無失点で抑え5イニングを無失点に抑え両者無得点のままゲームは後半戦へ入る。

ゲームが動いたのは6回。2番手でマウンドに登った古田が先頭打者を四球で出すと続く打者にヒットを浴び0アウト1・3塁のピンチを招くと次打者にはセンターへの犠牲フライを許し先制を許してしまうと、その後も連打を浴び1アウト満塁からボテボテの内野ゴロの間に1点を追加され2点を追いかける展開となる。

7回以降、毎回得点圏にランナーを進められる苦しい展開になるものの、平田・重信・上松と3人がすべてのピンチをしっかりと抑え得点を与えず味方の援護を待つ！！

【試合経過】

チーム名	イニング	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
J R 東 日 本	安打	1	1	0	1	0	3	2	1	0	9
	得点	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
明 治 安 田 生 命	得点	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	安打	2	1	0	0	0	2	1	1	1	8

1回、2アウトから島田がヒット、加藤が2塁打、小野寺が死球で満塁とするも本田が三振に倒れ無得点。2回にも1アウトから増野の死球、佐藤のヒットで1・2塁のチャンスを作るも荒川をセカンドゴロのダブルプレーに抑えられ両チームチャンスを作るも無得点に終わる。

先制された直後の6回裏の攻撃、先頭の米丸がヒットで出塁すると、島田の内野ゴロで米丸が進塁し加藤が凡打で2アウトとされるも代打諸角が追い込まれながらもセンターオーバーのタイムリー2塁打を放ち1点を返す！！

7回には先頭の代打森川がヒット、続く増野が送りバントで1アウト2塁のチャンスを作り、8回には2アウトから加藤がこの日2本目の2塁打で2アウト2塁のチャンスを作るもあと1本が出ず無得点に終わる。9回にも2アウトから増野がヒットで出塁するも後続を抑えられ無得点。チャンスを作るもあと1点を奪うことが出来ず敗戦する。

各選手成績は下段の表をご確認ください。↓

【打撃成績】

打順	守備	選手名	所属	打席	打数	安打 計	単	二塁	三塁	本塁	打点	犠打飛	四死	打率
1	7	荒川	総合法人第五部	4	4	0								0.000
2	4	米丸	千代田支社	4	4	1	1							0.250
3	5	島田	広域組織法人部	4	4	1	1							0.250
4	9	加藤	新宿支社	4	4	2		2						0.500
5	DH	小野寺	立川支社	2	1	0							1	0.000
	H	諸角	公法人第一部	1	1	1		1			1			1.000
	R	竹内一	東京FC支社	0	0	0								#DIV/0!
	H	竹内和	新宿支社	1	1	0								0.000
6	3	本田	団体年金サービス部	4	4	0								0.000
7	6	木内	総合法人第五部	2	2	0								0.000
	H→6	森川	総務部	2	2	1	1							0.500
8	8	増野	丸の内支社	4	2	1	1					1	1	0.500
9	2	佐藤	立川支社	3	3	1	1							0.333
	H	松川	総合法人第一部	1	1	0								0.000
計				36	33	8	5	3	0	0	1	1	2	0.242

【投手成績】

登板	選手名	所属	勝敗	回数	打者	球数	安打	三振	四死	失点	自責	防御率
先発	松山	立川支社		5	20	80	3	3	3	0	0	0.00
2番手	古田	団体年金サービス部	×	2/3	6	29	3	0	1	2	2	27.27
3番手	平田	総合法人第一部		1	5	17	2	1	0	0	0	0.00
4番手	重信	池袋支社		1 2/3	7	26	1	0	1	0	0	0.00
5番手	上松	東京本部		2/3	2	10	0	0	0	0	0	0.00
計				9	40	162	9	4	5	2	2	2.00